

方法書第2章をもとに作成。赤字は新たに加筆した部分。

対象事業の概要

1. 事業の名称

(仮称)東部復興道路(主要地方道塩釜亙理線外1線)整備事業

2. 事業の種類

道路の新設及び改築の事業

(仙台市環境影響評価条例施行規則 別表第一 第1号オ、カ)

3. 事業の必要性と目的

本事業は、仙台市復興計画において、復興を牽引する100万人の復興プロジェクトのうち「津波から命を守る」津波防災・住まい再建プロジェクト」の第1番目に挙げられる重要な事業であり、津波により甚大な被害を受けた東部地域の再生に向けて、主要地方道塩釜亙理線などの道路のかさ上げにより堤防の機能を付加し、津波による被害の軽減を図るものである。

4. 事業計画地の位置

事業計画地は宮城県仙台市の東部に位置し、名取川から七北田川までの区間において、主要地方道塩釜亙理線及び市道岡田107号線に並行して計画されている。

事業計画地の所在地は、「仙台市宮城野区蒲生～仙台市若林区藤塚 地内」であり、図4-1(1/2)～(2/2)に事業計画地の位置を示す。また、事業計画地と現道との位置関係を図4-2に、周辺の主要な交通網との位置関係を図4-3に示す。

表4-1 事業計画地の範囲

番号	町丁目名
1	宮城野区蒲生の一部
2	宮城野区岡田の一部
3	若林区荒浜の一部
4	若林区荒浜新1丁目の一部
5	若林区荒浜新2丁目の一部
6	若林区井土の一部
7	若林区二木の一部
8	若林区種次の一部
9	若林区藤塚の一部

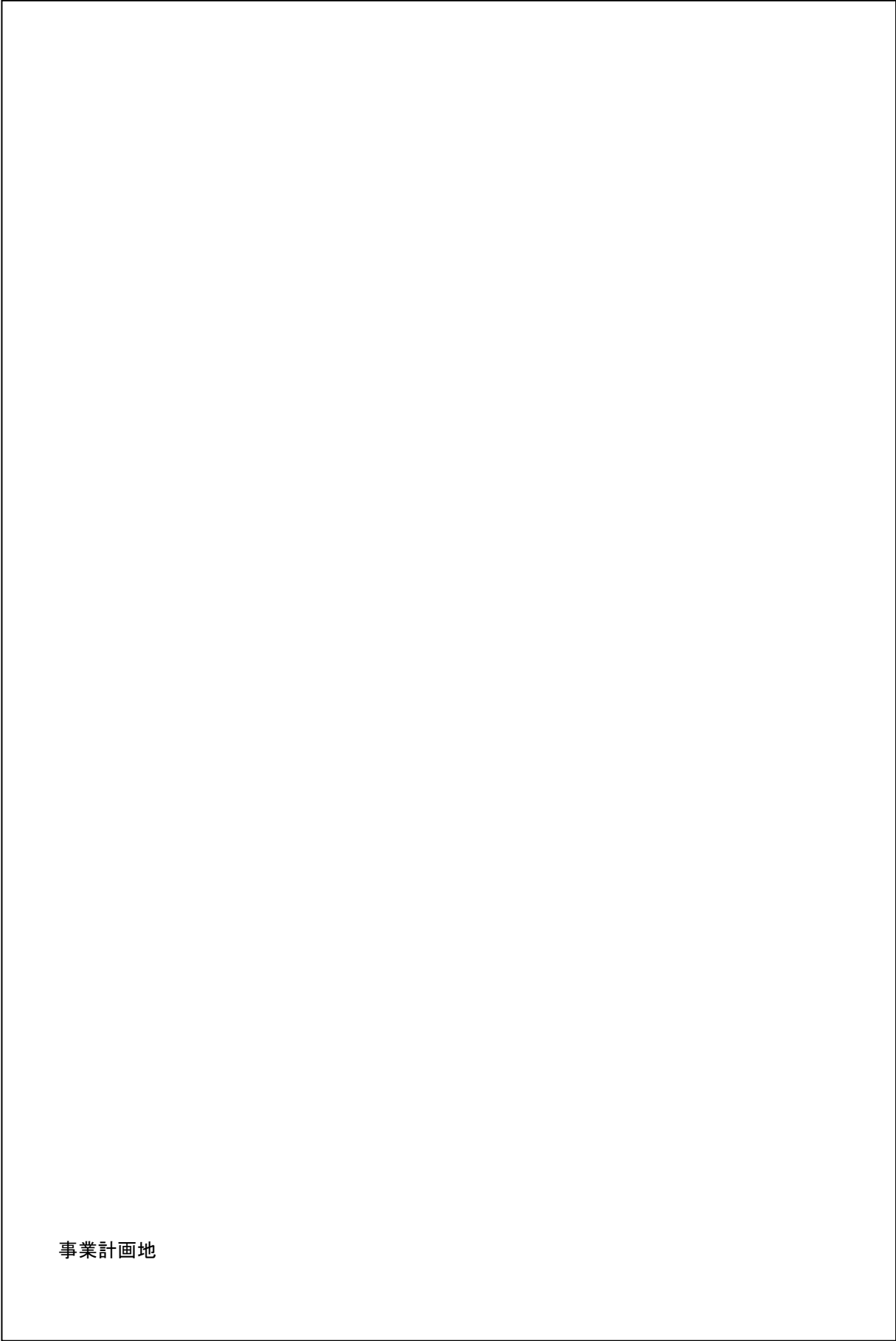


図 4-1 (1/2) 事業計画地の位置

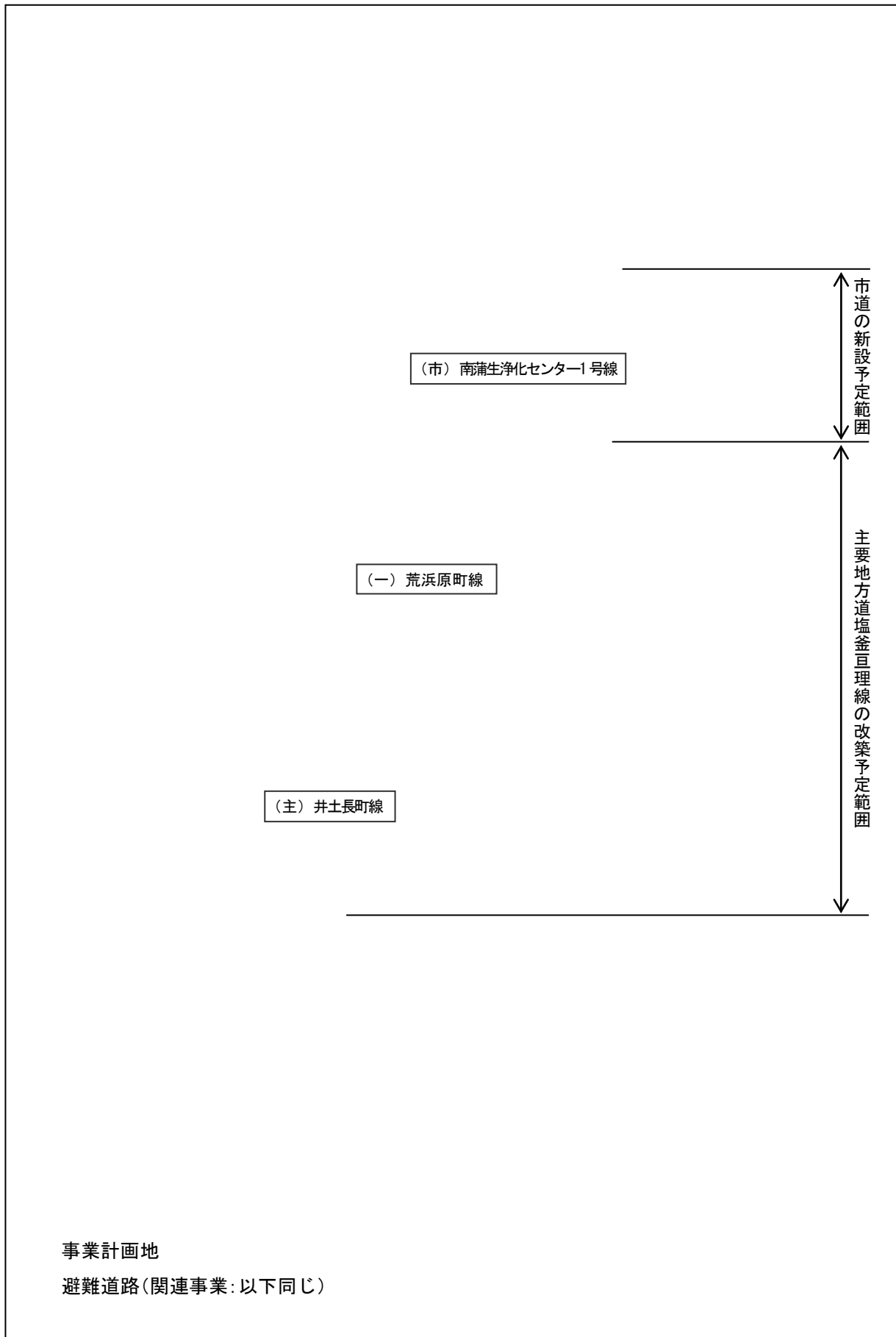


図 4-1 (2/2) 事業計画地の位置

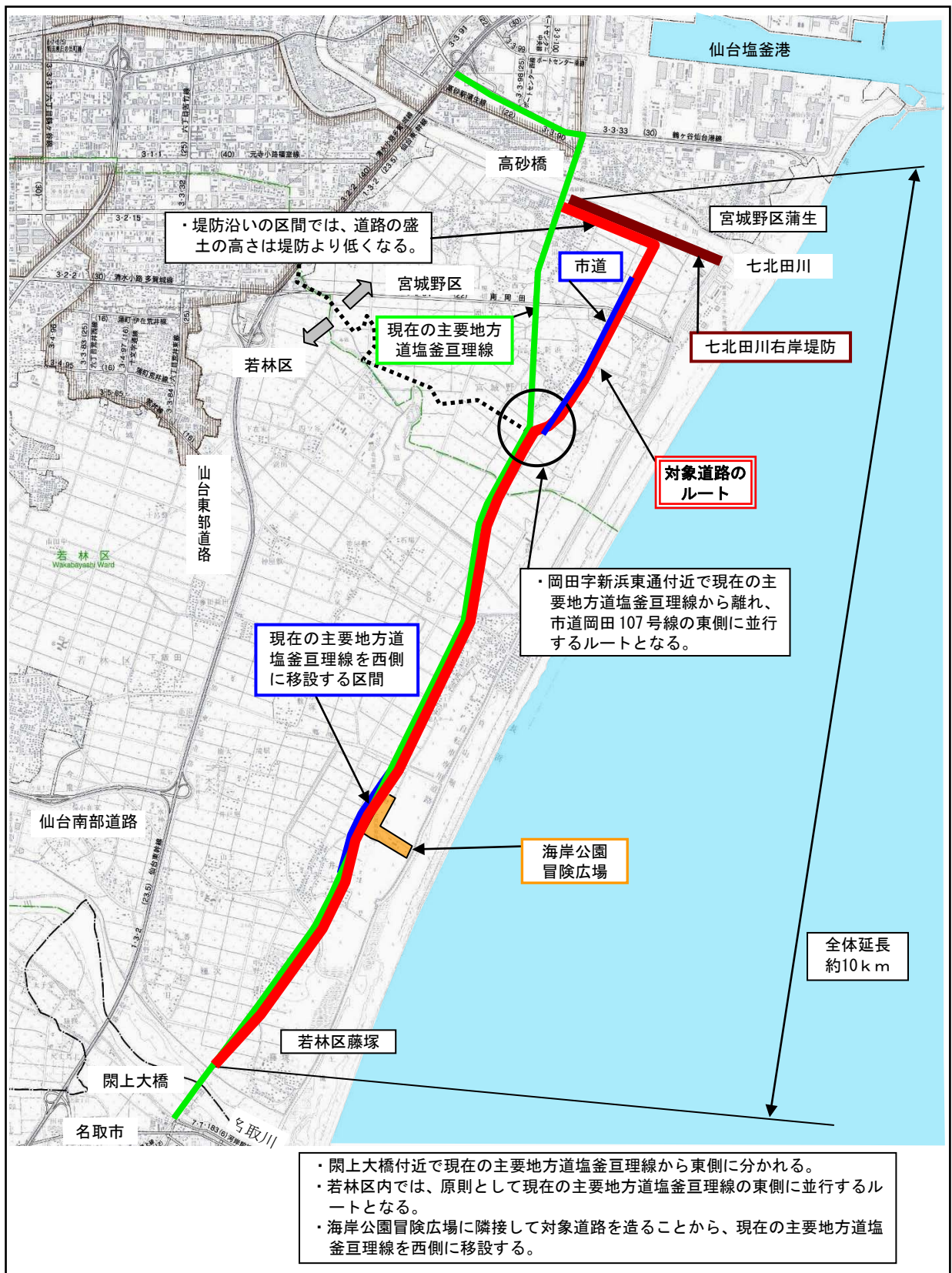


図 4-2 現道と対象道路等の関係

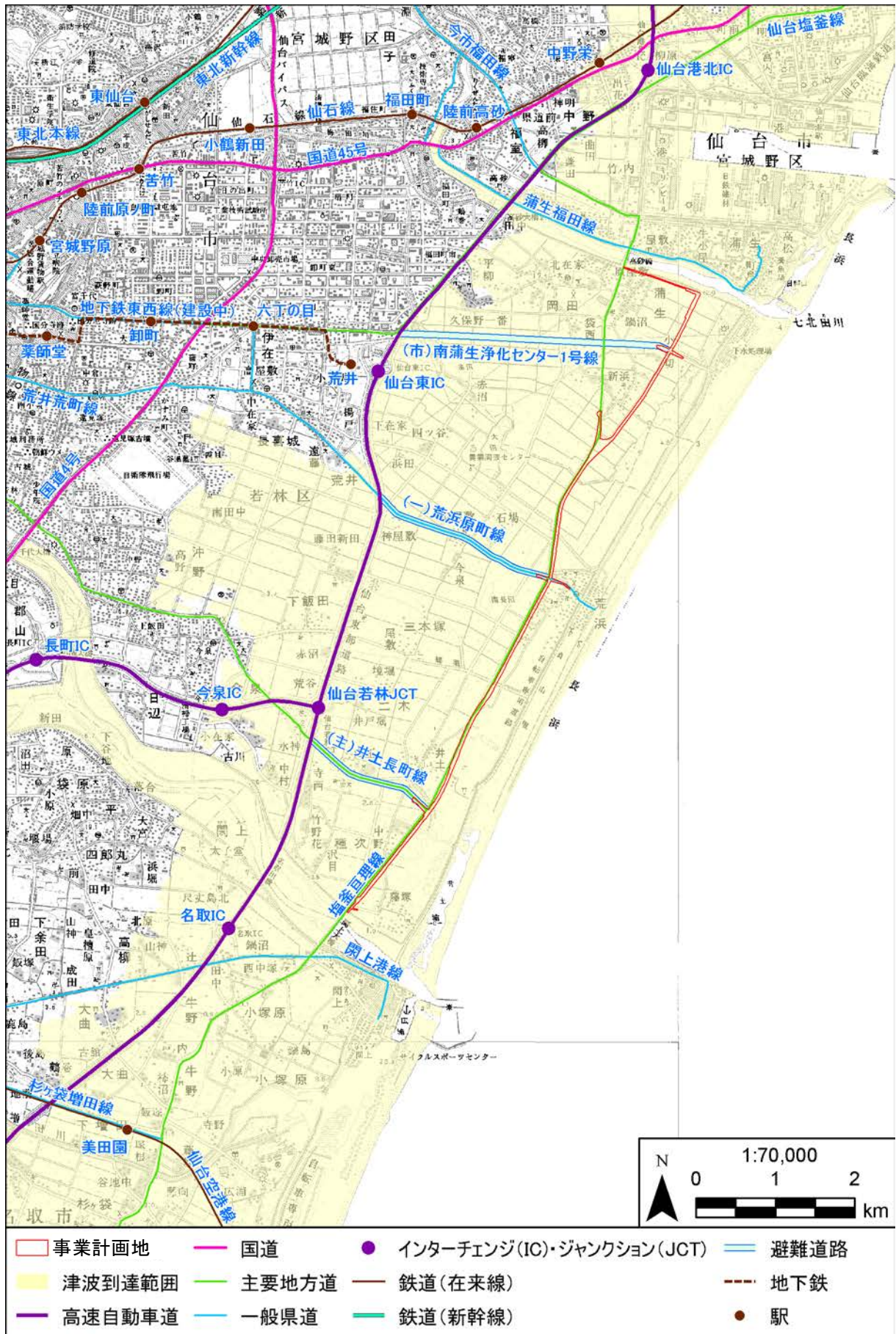


図 4-3 事業計画地と周辺の主要交通網の位置

5. 事業の概要

1) 対象道路等の名称

本事業で改築及び新設される道路の名称は「(仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線)」とし、若林区藤塚から宮城野区岡田までは主要地方道塩釜亙理線の改築、宮城野区岡田から宮城野区蒲生までは市道の新設となる予定である。

なお、対象事業ではないが、本道路と接続して、津波からの避難の役割を持たせる道路として(主)井土長町線、(一)荒浜原町線、(市)南蒲生浄化センター1号線を位置付け、「避難道路」と総称する。

2) 事業の規模

計画延長 約 10km

車線数 2車線

3) 道路構造の概要

図 5-2 (1/2) ~ (2/2) に対象道路である(仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線) の道路構造を示す。なお、道路設計については現在検討中であり、幅員構成、構造等については今後変更される可能性がある。

4) 対象道路の区分等

表 5-1 に対象事業の道路区分、計画交通量等を示す。

表 5-1 対象事業の道路区分等

区分	主要地方道塩釜亙理線(予定)	市道(予定)
道路区分	第3種第2級	第3種第3級
計画交通量	19,000台/日	4,000台/日以下
設計速度	V=60km/h	V=50km/h
計画幅員	W=9.5m	W=9.5m

5) 交通計画

現在の塩釜亙理線の平成22年度の交通量は、宮城野区岡田で18,319台/日、若林区藤塚で19,166台/日であり、供用後も交通量の変化は大きくないと想定している。

なお、交通流については、現在の塩釜亙理線と並行する部分は、本道路が主要な交通となり、市道と枝分かれした後は、現在の塩釜亙理線が主要な交通となる。

6) 盛土構造の考え方

○対象事業は、津波に対する減災機能を持ったかさ上げ道路を整備するものであり、津波浸水シミュレーションの結果より、高さ約6mの盛土構造を採用する。

○のり面勾配は「道路土工盛土工指針(平成22年度版)」(平成22年4月、社団法人日本道路協会)に準拠し、1:1.8とする。

- 芝張等によりのり面保護工を施す。
- 盛土構造の津波への対策として、①のり面侵食対策、②のり尻侵食対策、③浸透によるすべり破壊対策等について検討する。
- 水路横断部の構造については、今後検討していく。

7) 既存道路との接続部

- 避難道路との接続は、本道路との交差部に向かって徐々に高くなり、本道路の高さで平面交差する。側道となる現在の塩釜互理線については、避難道路の下にボックスカルバートを設置し通過する。
- 七北田川に架かる高砂橋との接続は、現在の塩釜互理線に対し堤防沿いの本道路がT字交差となる。
- 名取川に架かる関上大橋と本道路はまっすぐ接続する。

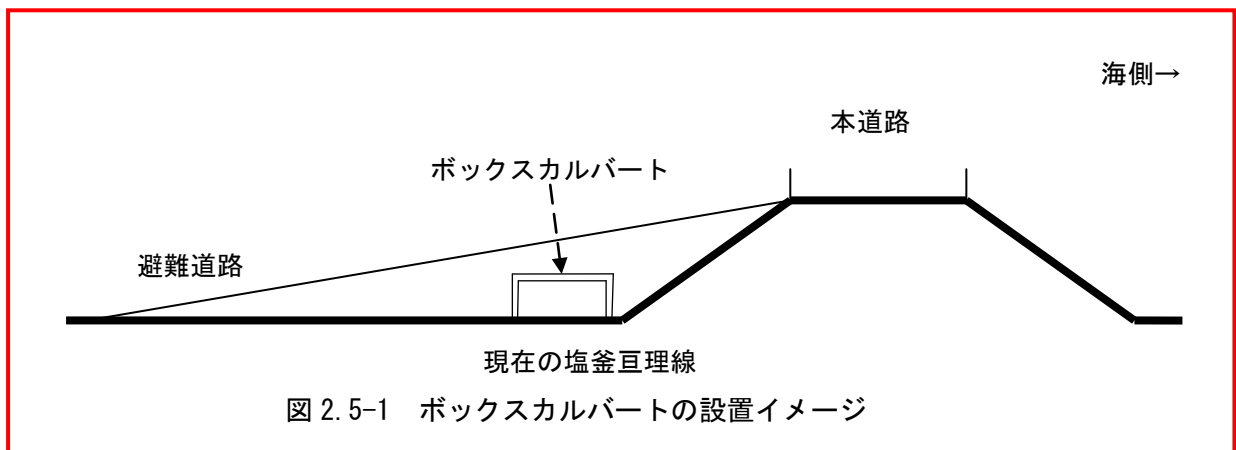


図 2.5-2 ボックスカルバートの例
(首都圏中央連絡自動車道[千葉県] 平成 22 年撮影)

8) 盛土材

盛土材については、約 100 万 m³ 以上の土砂が必要になると試算される。

震災がれきや津波による堆積土砂について盛土材として使用する予定であるが、使用できる震災がれき・堆積土砂の量は約 70 万 m³ あり、本事業と海岸公園再整備事業で使用する予定となっており、平成 24 年 12 月時点では、本事業と海岸公園再整備事業との配分量は決まっていない。

盛土材の不足分については、現在近隣市町村も含め今後調整を行っていく。

9) 名取市との調整について

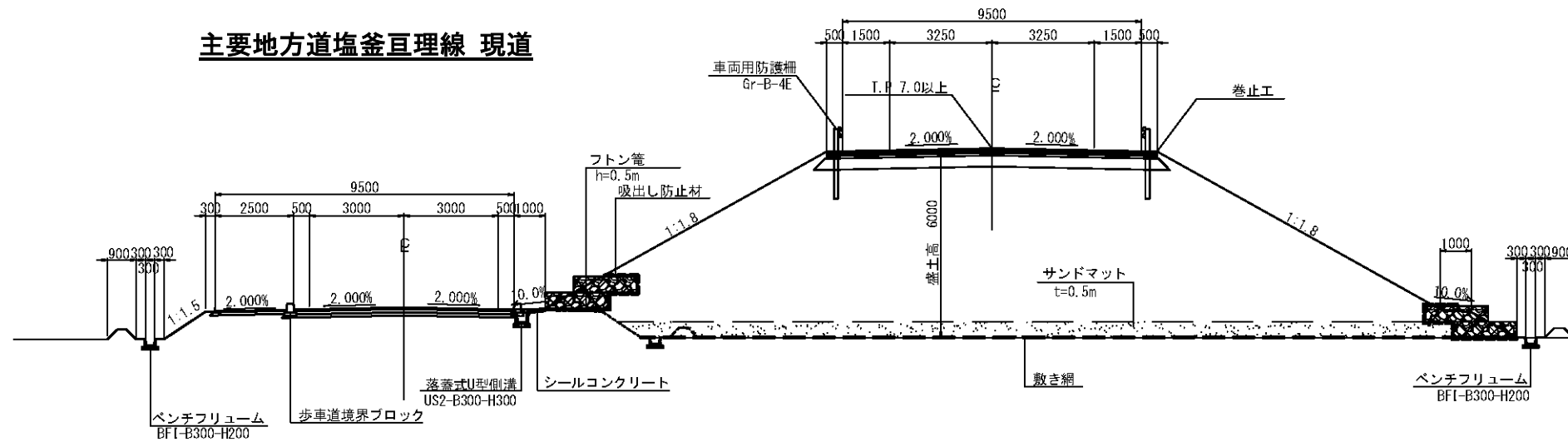
閑上大橋より先の塩釜互理線について、名取市では「名取市震災復興計画」の中で、本市同様に、堤防機能としての道路整備を計画している。

仙台市では、「仙台市震災復興計画」を策定する段階で、名取市など隣接市町村に対して本市の津波防災対策の考え方の説明を行っている。

設計条件

路線名	(仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線)
計画交通量	19,000 台/日
道路規格	第3種第2級
設計速度	V=60km/h

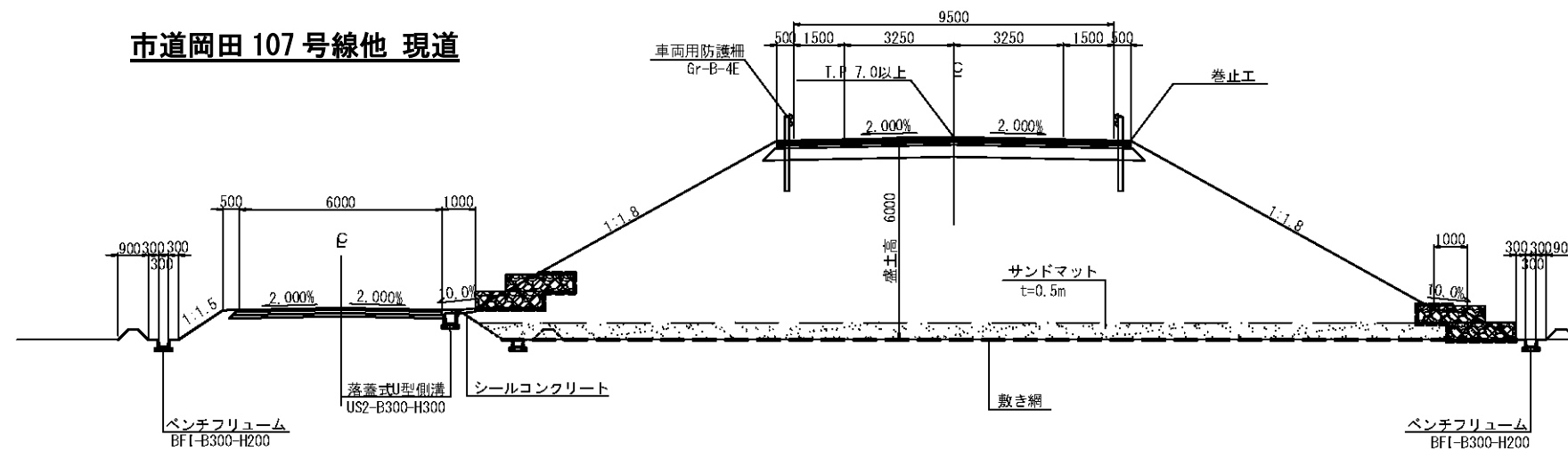
(仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線)



太平洋側

図 5-2(1/2) (仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線) の標準断面 (現道塩釜亙理線と並行する区間 [一般部]) 【縮尺 S=1:200】

(仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線)



太平洋側

図 5-2(2/2) (仮称) 東部復興道路 (主要地方道塩釜亙理線外1線) の標準断面 (現道塩釜亙理線と並行しない区間) 【縮尺 S=1:200】

10) 事業の実施期間

表 5-2 に、対象事業及び主要な関連事業の工程を示す。

なお、仙台市は、主要施設や市街地を結ぶ地域の幹線道路について、津波が発生した際に住民や海岸施設利用者等の命を守るため、自動車等による避難に配慮した整備を行うことにしている。具体的には、津波避難道路整備事業として、かさ上げ道路（（仮称）東部復興道路（主要地方道塩釜亘理線外1線））と東西に接続する（主）井土長町線、（一）荒浜原町線、（市）南蒲生浄化センター1号線を避難道路と位置づけ、自動車等が円滑に避難できるよう、必要な整備を行うものとしている。

表 5-2 事業の実施予定期間

事業名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
(仮称)東部復興道路(主要地方道塩釜亘理線外1線)整備事業	[進捗バー]					
環境影響評価の手續き		環境影響評価		事後調査		
道路工事				[進捗バー]		着工後5年を目途に、可能な限り早期の整備を目指す。
主要な関連事業	[進捗バー]					
津波避難道路整備事業 ※市事業			[進捗バー]			
海岸対策(海岸堤防) ※国事業	応急対策 施工準備	本復旧				本復旧工事は、逐次完了し、全ての区間について概ね5年での完了を目指す。
河川対策(名取川堤防) ※国事業	応急対策 施工準備	本復旧				今次津波により見直された海岸堤防の復旧高等との整合を図った高さで復旧を行う河口部は、概ね5年で河川堤防の整備を実施。
河川対策(県管理河川堤防) ※県事業	応急対策 施工準備	本復旧				河口部では、隣接する海岸堤防の整備計画、市策定の復興計画等を踏まえ、整備を逐次完了し、概ね5年を目途に全箇所完了予定。
貞山運河復旧事業 ※県事業			[進捗バー]			
海岸防災林の再生 ※国事業	(民有林) 林帯地盤の復旧→防風工等の施工が完了した箇所から順次植栽を実施 (国有林) がれき処理	施工準備	林帯地盤の復旧→防風工等の施工が完了した箇所から、順次植栽を実施			平成25年度まで一部をがれき置場として市に貸付。林帯地盤の本復旧は概ね5年で完了させ、樹木の植栽は、林帯地盤の復旧後、防風工等完了箇所から順次実施し、概ね10年での全体復旧を目指す。
農地復旧・除塩工事 ※国事業	[進捗バー]					平成26年春には全ての農地で営農再開見込み。
排水機場の復旧工事 ※国事業	仮復旧	本復旧				
海岸公園再整備事業 ※市事業		調査・計画・設計			再整備工事	可能な限り早期の整備を目指す。
		震災廃棄物処分場として利用			用地買収	

なお、上記（5. 事業の概要）に示す事業概要のほか、工事計画の詳細（資材等の運搬、重機の稼働、切土・盛土・発破・掘削等、建築物等の建築、工事ヤード等設置工、工事工程に係わる詳細）、施設設計の詳細（改変後の地形、盛土等の出現、盛土材に使用するがれき等の種類等の詳細）、供用後の計画の詳細（道路照明等の施設の稼働、融雪剤の使用に係わる詳細、保全措置としての遮音壁の設置計画等）については、現時点で検討中である。